

令和6年度 家計管理・生活支援講習会を開催しました！

日 時：令和6年9月28日(土) 13:30~15:00

令和6年11月2日(土) 13:30~15:00

場 所：オンラインとOKBふれあい会館会議室での視聴

講 師：みき TFP 事務所代表 ファイナンシャルプランナー
竹内 幹 氏

テ ー マ：「ひとり親家庭を応援！ 家計の整え方とお子様の世代ごとの教育費」

講演内容

○各世代の教育費と家計も含めたアドバイス

- ・小学生 習い事に要する費用、学童保育利用の場合は、月5,000円ほど必要。
大学等の費用の準備は早めに、親さんの保険の見直し。
お子様と楽しむことにもお金を使いましょう。
- ・中学生 塾の経費（月謝と季節講習費）やお子様のスマホ料金が必要となる。
親さんの老後資金の準備。
- ・高校生 塾などの費用が増える。奨学金の手続きは高3の春に。
通学の費用、給食がないため昼食代の増。受験費用や入学金の準備。
- ・大学生 国立大学、私立大学の授業料等を把握。
車免許取得費、車購入費、パソコン購入費、通学費用、下宿なら仕送り。

○教育費を支える制度

高校まで

- ・児童手当
- ・高等学校等就学支援金
- ・私立高等学校等授業料軽減補助金
- ・高等学校就学準備支援金
- ・私立高等学校等入学金軽減補助金
- ・高校生等奨学給付金

大学等

- ・日本学生支援機構の奨学金
給付型奨学金と貸与型奨学金がある。
- ・高等教育の修学支援新制度の注意点
支援の対象となる学校を確認 文部科学省のホームページ 「学びたい気持ち」で
検索
授業料の減免なので、施設設備費や実習費は対象外。
- ・支援対象者の要件
「進学資金シュミレーター」で借りられる奨学金の種類、区分などを調べることができる。
- ・奨学金返還支援制度
岐阜県、岐阜県教育委員会、企業、自治体が支援制度をもうけている。

○家計の整え方

- 「先のためのお金」を貯めて、残りのお金で生活する。「先のためのお金」は、積み立てで備える。
- 固定費と習慣を見直す。予算の目安を決めておく。自分に合ったやり方じゃないと続かない。
- 生命保険について
保険料だけを気にして、保障を減らしすぎない。お子さまに、親さんの保険について話をしておく。

○まとめ

- 高校までの教育費は月の家計から。大学等の費用は積み立て&支える制度の活用。
- 「先のお金」は積み立てて備えましょう。
- 楽しむことにもお金を使いましょう。

*最後に講師の竹内 幹氏から、「先のためのお金を貯えると安心感が生まれ、心にも余裕ができます。月々、少しずつ貯めていきましょう。子どもさんと一緒に楽しむためにもお金を使って、楽しい思い出を作りましょう。」とあたたかいエールが送られました。

参加者からの感想（アンケートより）

- 高校受験を控えておりとても不安です。いろいろな制度がある事を知れ不安が和らぎました。
- 上質な内容を理解しやすく講習していただける、レベルが高い講習会だと感じました。
- ひとり親の気持ちに寄り添ったお話の仕方で、内容もとても分かりやすく、本日参加してとても良かったです。「本日参加していらっしゃる方は、お金のことを真剣に考えていらっしゃると思う」とおっしゃった言葉に涙が出そうでした。ありがとうございました。
- 分かりやすかったです。
- 子どもにかかる費用などのことがわかってよかったです。
- 奨学金など知る機会になった。
- 明確で分かりやすい説明だった。
- 教育費については、様々な支援制度があることがわかったので、大変参考になりました。また、家計の整え方ではタイプ別診断がわかりやすく、自分に合った管理の仕方がわかりました。家計管理がなかなか出来ないところがあったので、とても参考になりました。学んだことを早速活用して家計の見直しや積み立てをしていこうと思いました。そして楽しむことにもお金を使うというお話は嬉しく感じました。

講習会の様子



講師 竹内 幹 氏



会場の様子